

## 狭小・曲面部に最適なハンディ研磨機 3種のパッドの選択で広範な研磨ニーズに対応

### 空気式研磨機 コンパクトマルチサンダー「CMX-20」を発売

日東工器株式会社(社長 小武尚之)は、板金、ダイカスト品などの狭小部や曲面部をスムーズに研磨できるハンディタイプの空気式研磨機コンパクトマルチサンダー「CMX-20」を開発し、2月に発売します。研磨パッドを取り替えることで、さまざまな研磨用途に幅広く対応できます。小型・軽量・低振動で、自動車や家電関連の板金、ダイカスト品、塗装部品などの小物の研磨作業に最適です。

コンパクトマルチサンダー「CMX-20」は、研磨パッドに研磨ペーパーを貼り付けて使用します。研磨パッドには①先端の径が約15mmで、指のような形状をしているフィンガーパッド②長方形の形状をした角パッド③円形で径が2インチ(約50mm)の2インチパッドの3種類があり、簡単な取り付け作業で、利用目的に最適なパッドを選択できます。

そのうちフィンガーパッドは、ダイカスト部品の押し出しピンの立ちバリ除去や、板金のスポット溶接酸化跡の仕上げなど、狭いところ、奥まったところ、溝・隅部の局所的な研磨作業に威力を発揮します。角パッドは板金の凹み部や曲率に沿った研磨作業などに適応。また、2インチパッドは平面部分の塗装タレ・溜まりやカッターマークなどの除去に適しています。

いずれのパッドを用いても、独自の偏芯機構の働きにより、対象物を満遍なく高効率、高精度で研磨できます。各パッドの回転数(=研磨力)を任意に調整することも可能です。また、偏芯量が少ないために隅部の作業でも弾かれにくいといった利点も備えています。

販売目標台数は、初年度1,000台、標準価格は69,800円(税別)。

#### [特徴]

#### 1. 3種類の研磨パッドを選択

研磨パッドはフィンガーパッド、角パッド、2インチパッドの3種類あり、簡単な取り付け作業で、利用目的に最適なパッドを選択できます。

#### 2. 狭小部、曲面部の研磨が可能

被研磨物の狭小部、曲面部など研磨しづらい箇所でも簡便、効率的に作業できます。

#### 3. 小型・軽量・低振動

小型・軽量・低振動で作業性に優れており、独自の偏芯機構の働きにより、高効率、高精度の研磨作業が実現します。



フィンガーパッド



2インチパッド



角パッド

[仕様]

型式	CMX-20		
	角パッド	2インチパッド	フィンガーパッド
使用空気圧力	0.6 MPa		
無負荷空気消費量	0.15 m <sup>3</sup> /min		
無負荷回転数	13,000 min <sup>-1</sup>	14,500 min <sup>-1</sup>	13,000 min <sup>-1</sup>
オービット径	2 mm		
パッドサイズ	26 × 31 mm	φ 48 mm	φ 15 mm
ペーパーサイズ	26 × 50 mm	φ 50 mm	φ 16 mm
本体質量	0.53 kg (パッド含まず)		
標準付属品	キャリングケース、六角棒スパナ 4 mm、スパナ 10 mm、角パッド、 2インチパッド、フィンガーパッド、研磨ペーパー(#80、#120、#180) 26 × 50 mm ベルクロ × 5、不織布#320 26 × 50 mm ベルクロ × 5、研磨ペーパー (#80、#120、#180) 2インチベルクロ × 5、研磨ペーパー(#80、#120、 #180) φ16 mm のり付き × 5		

以上